

## SDGs参加型イベント ユニフェス 「unimo for SDGs UniFes」2022年9月17日より開催！

体験イベントに加え、不用品回収プロジェクトを実施。

ショッピングセンターユニモちはら台（千葉県市原市ちはら台3-4）は2022年9月17日（土）～9月25日（日）、ご家族で楽しく体験いただくSDGsに特化した参加型イベント「unimo for SDGs UniFes（ユニフェス）」を開催することとなりましたので、詳細をお知らせいたします。

公式HP：<https://unimo-chiharadai.com/>



### SDGsに特化した参加型イベント開催の背景

ユニモが立地する市原市は、2021年5月「SDGs未来都市」に選定されるとともに、SDGs未来都市の中で特に先導的な取り組みである「自治体SDGsモデル事業」にも選定されました。ユニモは年間約500万人が利用する市内最大級の商業施設として施設内外の空間を活用し、下記3つのコミュニティを創出することで、SDGsの17の目標達成に向けた貢献を目指しております。

#### ユニモが創り出す「SDGsコミュニティ」

- ① SDGsに取り組む企業・団体・テナントの活動を紹介、啓蒙する機会の場
- ③ 次世代によるSDGsの学びの場、体験する場
- ② 環境問題・社会問題・地域課題についてを共有する場

ユニモは30～40代の子育てファミリーの利用者が多いからこそ、今の世代とこれからの世代が持続可能な社会を生きるための課題や解決策を、積極的に発信しなければならないと考えています。そのSDGsを様々な角度からアプローチする方法として、参加型イベント「UniFes（ユニフェス）」を開催し、地域住民・ユニモユーザー・企業・団体と共に持続可能な未来の実現に向けて取り組んでいます。

## unimo for SDGs UniFesが届けるメッセージ

### UniFes コンセプト

SDGsに積極的に取り組んでいる企業や団体とタッグを組み、地域住民・ユニモユーザーがSDGsについて身近に感じ、自分事として捉え、SDGsへの関心を高め、行動に移すきっかけを創出することを目的とした、ユニモ独自のSDGs特化イベント「UniFes（unimo festival）」。ユニモが主体となり「あそんで学ぼう！未来にいいこと」をテーマに、ご家族で楽しんで体験いただけるイベントを実施する、参加型イベントです。

### UniFes ビジュアルコンセプト

UniFes（ユニフェス）のメインビジュアルは、未来に向けた4つのメッセージを込め、SDGsが持つ難しいイメージを払拭し、多幸感溢れる明るい未来を示唆しています。環境・社会・地域の課題に対し関心を高く持ち、楽しく取り組む先に、持続可能な社会が広がる。そんなビジョンを投影しています。

### ビジュアルに込めたメッセージ

- ① 様々な人が集いあう場所があること
- ② 他者を受け入れる心の豊かな未来があること
- ③ 現代、そして未来を生きる全ての人々が常に持続可能な社会への行動意識を持っていること
- ④ ユニモは地域に寄り添う施設であること

ビジュアル担当：イラストレーターにせんちめんたる

公式HP：<https://www.2sentimental.com/>



## Unimo for SDGs UniFes開催概要

イベント名称 Unimo for SDGs UniFes2022 Vol.2  
開催期間 2022年9月17日（土）～9月25日（日）  
開催場所 ショッピングセンターユニモちはら台  
イベント会場「ユニモプラザ」



# PRESS RELEASE

## 【UniFesイベント概要①】「楽しかった！」で終わらせない、親子で学ぶ体験イベント

体験したことを親子で振り返り、経験から「もっと知りたい！」「どうしてなんだろう？」「家でもできるのかな？」と話題を広げ、体験後、ご自宅で次に繋げる学びを創出します。

### プロが教える木プランター工作 木工教室を通じて自分の夢を考えよう！

日程：9月17日（土） 時間：①11:00～12:00 ②14:00～15:00



次世代の建設職人を育成するきっかけとして、毎年地域の子どもたちを対象とした工作教室を継続して実施している千葉土建 市原支部。今回はオリジナルプランター工作を、木材と工具を使ってプロの職人にレクチャーを受けながら、親子で完成を目指します。職人とのコミュニケーションから、地元を支える建設業の魅力伝えるイベントです。

主催：千葉土建一般労働組合 市原支部 公式HP：<http://doken-ichihara.jp/>

### 出張サンゴ礁ラボ サンゴや海の環境を守る大切さを学ぼう！

日程：9月18日（日）・19日（月祝） 時間：①11:00～ ②12:00～ ③13:00～ ④14:00～ ⑤15:00～ ※各回30分程度

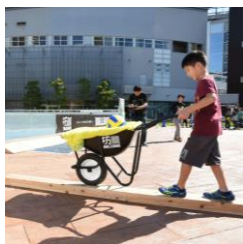


小学生以下の子どもたちを対象に、サンゴ礁の海を再現した水槽を使い、生き物のリアルな生態に触れ、サンゴ礁を取り巻く環境問題を知ることを通して、課題解決力を養う体験型教育プログラム「サンゴ礁ラボ」。今回は、気軽に学べるよう通常のプログラムをユニモ用にカスタマイズ。生きているサンゴ、死んでしまったサンゴに実際に触れて観察したり、サンゴクイズを通して海の環境を学び、生き物物の不思議さや面白さを体感いただけます。

主催：株式会社イノカ 公式HP：<https://corp.innoqua.jp/>

### 防リーグ 防災スポーツ競技大会

日程：9月25日（日） 時間：11:00～16:00 ※途中、30分程度のスタッフ休憩時間あり



阪神・淡路大震災をはじめとする震災被災者から学んだ教訓をもとに、災害時に役立つ様々な防災の知識と技をスポーツ競技として開発し、実際に体験しながら楽しく学ぶプログラム「防リーグ」。

今回は、ご家族で協力し合って競う「レスキュータイムアタック」「キャットサイクルレース」「ゴー！ゴー！キャリア」の3種目にチャレンジし、災害時に役立つ様々な防災の知識と技を学んでいただけます。

主催：株式会社シンク 公式HP：<https://bouspo.jp/>

## 【UniFesイベント概要②】ほく、わたしが主役の、社会科体験イベント

子どもたちが「何のために」「誰のために」を主体的に考える機会、また自主的に取り組む機会を、学校や習い事以外の場で、同じ目的を持って集まる仲間と共に成長するイベントです。

### KIDSフリーマーケット 売のも、買うのも、こどもだけ！

日程：9月24日（土） 時間：①12:00～13:00 ②14:30～15:30



不用になった物は捨てるのではなく、「他に必要としている人に渡す」「まだ使える物を繰り返し使う」。物の売買を通してその精神を育み、環境問題への関心を高め、実生活に繋げることを目的とした、ユニモが独自で主催する、子どもが主役のイベントです。

主催：ユニモちはら台

## 【UniFesイベント概要③】地域に根付いたユニモの、地域活性化プロジェクト

ユニモは地域住民、年間500万人の利用していただく皆様に支えられ、2022年7月に15周年を迎えました。地域密着のショッピングセンターだからこそ、安心安全に暮らせる街づくりへ貢献します。

**UniFes Market** 地元でエールを。私たちが住むまちの未来のために！

日程：9月23日（金祝）



UniFes Marketは、生産者が表に立ち声を出す機会が少ないことが悩みであることを知り、「ユニモで話す場を作ろう」というところから始まりました。生産者と消費者を結ぶコミュニティを作り、地域がより活気溢れる街となるよう、市内県内の生産者から直接消費者に販売する、ユニモ独自の地元応援プロジェクト。生産者との直接交流を通して、さらなる地域活性化を目的としたイベントです。

主催：ユニモちはら台

協力：おながすいたふあーむ、ユニモちはら台店

## 【UniFesイベント概要④】ユニモが先導する、不用品回収プロジェクト

ユニモでは『不用品は捨てるのではなく、届ける時代』をコンセプトに、NPO法人や各団体と協力し、不用品回収の場を積極的に提供しています。地域住民、ユニモユーザーが世界の人々のため、地球の未来のため、「捨てる」選択ではなく「届ける」選択への意識が高まるよう、ユニモが継続して取り組むプロジェクトの一つです。

### 「スマイルリユース」

**あなたの不要品が、スラムの学校で役立つ！**

日程：9月17日（土）～9月19日（月祝）



JFSA（特定非営利活動法人 日本ファイバーリサイクル連帯協議会）は、スラムに暮らす子ども達の自立を支えるため、パキスタンの人々と協力しながら、衣類などのリユース事業を行なっています。パキスタンで販売して得た利益はスラムにある学校『アル・カイルアカデミー』の運営費として使用しています。

主催：特定非営利活動法人  
日本ファイバーリサイクル連帯協議会（JFSA）

公式HP：<https://jfsa.jpn.org/>



### 「こどもみらいポスト」

**世界の子どもたちに教育物資を届けよう**

日程：9月17日（土）～9月25日（日）



NPO JIYUでは、不要になった学用品を再利用・活用するために、全国から寄付を募っています。「使わないけど、捨てられない。」そんな思い出の品を、今まさに必要としている発展途上国の子ども達のもとに届けています。

主催：NPO法人JIYU

公式HP：<https://www.jiyu-jin.org/>



## 【unimo for SDGsの取り組み】第1回 unimo for SDGs UniFesはG.Wに開催

SDGsについて身近に感じ、体験を通して共に考え行動する心を地域住民、ユニモユーザーと共有すべく、2022年4月29日（金祝）～5月8日（日）に第1回目のUniFes（ユニフェス）を開催いたしました。

第1回目は「SDGsを関心の内側へ」をテーマとし、まずはSDGsの取り組みは楽しむことであると伝えるため、リユースの心を育むフリーマーケット、資源を活用しアートへの興味関心を伸ばすアートイベント、地域にある資源を活用したスポーツイベントなど、親子で楽しく参加できるイベントを実施しました。

コロナ禍で新しい体験に飢えていたご家族にとって、「こんなイベントができるのが嬉しい」というたくさんの声をいただくと共に、約700名の参加者には大小様々ではあるもの、SDGsの気付きを提供することができたと捉えています。



巨大ダンボールペインティング



スポーツ鬼ごっこ



KIDSフリーマーケット



こどもみらいポスト

## 【unimo for SDGsの取り組み】SDGs専用サイト「unimo for SDGs」2022年4月に立ち上げ

SDGsは「誰一人取り残さない」世界の実現を目指していることから、ユニモもありとあらゆる想像力を動かして『環境に配慮した施設運営』を念頭に、様々な形で、様々な方法で、主に環境・社会に対する具体的なアクションを実行しています。

SDGs専用サイト「unimo for SDGs」では、日々の活動のご報告の場として、また一緒に活動できるパートナーへの発信の場として、さらにはより身近にそして自分事として考えていただくきっかけとなるように、2022年4月に立ち上げました。地域住民・企業・団体向けの情報コンテンツと、親子で学べるミニ学習コンテンツで構成し、立場の異なる様々な方が見ても、それぞれにとってためになるように考え作成いたしました。

### コンテンツ

- ① ユニモが取り組むSDGs
- ② 市原市と共に取り組むSDGs
- ③ テナント様が独自に取り組むSDGs
- ④ 子どもと学ぶSDGs17の目標
- ⑤ SDGsの目標を知るぬり絵



専用サイト：<https://unimo-chiharadai.com/sdgs/>



< 本リリースに関するお問い合わせ >

ユニモちはら台オペレーションセンター 担当：江口・田島

TEL：0436-76-0003（受付時間：9:00～18:00）／FAX：0436-76-0007

---ユニモちはら台ではSDGsの活動を一緒に取り組むパートナーを募集しています---